

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 5-4 . 6-3 . 局・課名： 建築都市局 交通政策課
 プラン： 低炭素

事業名	路面電車活性化事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額		
			336,744	304,218	304,103		
事業概要	<p>【目的】 阪堺線は、長年市民に親しまれてきた公共交通機関であり、本市のまちづくりの上でも重要な存在である。しかし、利用者の減少に伴い、阪堺線(堺市内区間)の経営は非常に厳しい状況が続いている。本事業は、阪堺線に対する支援策を実施することにより、喫緊の課題である阪堺線の運行継続を図るとともに、本市のめざすまちづくりと連携しつつ、阪堺線の再生・活性化を図ることを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路面電車利用促進補助 堺市内～大阪市内区間の均一運賃化、ゾーンチケット発行、高齢者利用割引、利用促進のための周知広報事業への支援 ・路面電車再生対策補助 施設の保安・保守等に要する経費への支援 ・路面電車施設高度化補助 綾ノ町上り停留場改修工事 ・鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助【国との協調補助】 老朽化対策のための軌道施設改修補助(マクラギ更換等) ・阪堺線活性化推進懇話会での支援策の検証等 <p>【今年度要求のポイント】 利用者拡大策への支援・運行継続に必要な経費への支援・老朽化対策のための経費への支援、停留場改修等の利便性向上への支援について所要額の要求を行う。また、支援策項目の分析に必要な調査費用の経費等を要求する。</p>	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
			H ~ H				
		主要要求内容			(単位:千円)		
		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等		
		路面電車利用促進補助	145,000	150,000	利用者拡大策への支援		
		路面電車再生対策補助	55,000	50,000	施設の保安・保守		
		路面電車施設高度化補助	4,560	22,900	綾ノ町上り停留場改修工事		
		鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助	98,429	79,933	軌道施設改修等		
		その他	1,229	1,270	阪堺線存続支援策効果検証委託料等		
		合計	304,218	304,103			
スケジュール(経過及び今後展開)							
【経過(～29年度)】 ・支援開始(平成22年度) ・支援策の実施(低床式車両導入、停留場新設、停留場改修、軌道改修等) ・阪堺線活性化推進懇話会での検証、支援策中間検証等		【30年度】 ・軌道改修、利用者拡大策への支援等 ・利便性向上のための施設高度化支援 ・阪堺線活性化推進懇話会で検証等		【今後予定(31年度～)】 ・中間検証に基づいた支援策継続(利便性向上のための施設高度化支援、老朽化対策支援等) ・阪堺線活性化推進懇話会での検証等			
その他 特記事項							
みんなの審査会対象外 関連事業： 建築都市局 総合交通体系調査(交通政策課)							